

様式第1（第7条関係）

（表）

年 月 日

小牧市地域防犯カメラ等設置補助金交付申請書

（宛先）小牧市長

住 所
 区 名
 区長氏名
 連絡先 TEL（ ） —

地域の防犯力向上及び地域住民の安全等確保のため小牧市地域防犯カメラ等設置補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

記

1 補助対象となる防犯カメラの設置場所

設置場所の住所	電柱に設置の場合、電柱番号
小牧市	(〇〇ア×××等)

2 補助金交付申請額

防犯カメラ本体代 (複数台の合計)①	録画機本体代 ②	工事費・手数料等 (維持費は不可)③	算出基礎額 ① + ② + ③ = ④
円	円	円	円
④の1/2	交付限度額	交付申請額	
円	340,000円	円	←市で記入します

※千円未満切捨

※添付書類

- (1) 防犯カメラの撮影範囲に入っている住民等の同意書の写し
- (2) 設置する防犯カメラ等の購入及び設置に要する費用の見積書
- (3) 設置する防犯カメラ等の仕様が確認できる書面（パンフレット等）
- (4) 防犯カメラ等の設置場所の図面（カメラの撮影方向を矢印で示す）

(裏)

確認事項等（下記の内容を読んで、□にチェックしてください。）

- 犯罪等抑止の目的以外では使用しません。
- 小牧市暴力団排除条例に規定する暴力団員又は同条例に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有するような事実はありません。
- 小牧市から愛知県警察本部等に防犯カメラの設置場所及び管理者等の情報提供することに同意します。
- 公共用地等に設置する場合、当該地の管理者と事前調整し、占用許可等を得た上で設置します。
- 撮影範囲の住居等の同意を取得し、発生した問題については、当事者間で処理します。
- 区で管理責任者を定め、維持管理を行います。
- データの保存期間を定め、記録された映像等は適切に管理するとともに、記録媒体を処分する際は、管理責任者を含め複数人で実施します。
- 法令に基づく場合、又は生命、身体及び財産の安全確保その他公共の利益のために緊急の必要性がある場合を除き、第三者にデータ提供をしないこととします。
- 上記の事項に反する事実が判明した場合または市費補助金等の予算執行に関する規則に反する場合、交付を受けた補助金を速やかに返還します。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とする。